

2023（令和5）年度 上下水道局当初予算 事業・セグメント別フレーム

2023（令和5）年度 上下水道局当初予算 34,981,989千円
 （2022（令和4）年度 37,136,081千円 ▲5.8% ▲2,154,092千円）

水道事業 13,567,521千円 (0.3% 34,232千円)

①建設改良費・維持管理費等 9,193,284 (232,684)

水道料金 7,803,269 (64,019)

- ★配水幹線更新事業 923,600 (▲181,400)
 - ・配水幹線更新工事等（L=2,150m）
（三穂田町山口、安積町荒井、成田、片平町、桑野一丁目 外）
- ★配水管網整備事業 1,917,200 (▲697,400)
 - ・配水管更新、改良工事等（市内各所 L=5,917m）
- 増圧ポンプ更新事業 15,000 (2,500)
 - ・草倉沢増圧ポンプ場等更新工事
- ★浄水場設備更新事業 1,290,805 (627,888)
 - ・堀口：・No.1浄水池更新工事（R5-R7継続）
・No.2薬品沈澱池流入弁更新工事
・No.1, No.2薬品沈澱池耐震補強設計委託 外
 - ・熱海：・施設更新（電気設備、機械設備）工事（R4-R5継続）
・No.1配水池更新工事（R5-R6継続）
・監視制御更新工事（R5-R7継続） 外
 - ・荒井：・ポンプ発生装置制御盤更新工事 ・管理棟空調設備更新工事
・無停電電源装置更新工事 外
- その他工事及び固定資産購入費等 711,368 (▲26,694)
 - ・配水管移設工事 ・河川、下水、土地区画整理事業関連工事
 - ・消火栓設置工事 ・局庁舎駐輪場設置工事
 - ・料金メーター購入 ・水質検査機器購入 ・事業用地購入 外
- ★鉛給水管対策事業 167,632 (▲32,537)
 - ・布設替：450箇所、不明管調査委託：80箇所
- 水道水放射性物質対策事業 9,393 (▲8,466)
 - ・水質モニタリング検査、ゲルマニウム半導体検出器修繕
- 維持管理費等 4,158,286 (548,793)
 - ★水管橋点検調査業務委託、次期水道料金等包括業務委託検討
 - ★上下水道局庁舎外壁修繕、局庁舎・上下水道施設LED化事業
 - ★新企業会計システム構築 ・各浄水場修繕、維持管理業務委託 外
 - ・配給水施設等修繕、保守点検、漏水調査、維持管理業務委託 外

②企業債償還元金 911,174 (▲160,655)

③減価償却費等 3,463,063 (▲37,797)

- ・減価償却費、資産減耗費 3,072,469 (▲1,058)
- ・企業債利息 102,685 (▲33,747)
- ・消費税及び地方消費税、特別損失、予備費 287,909 (▲2,992)

簡易水道事業 363,889千円 (4.9% 16,953千円)

簡易水道料金 40,425 (▲711)

- 建設改良費 16,084 (2,048)
 - ・湖南：水源取水流量計更新工事、水源取水ポンプ更新工事 外
 - ・熱海：配水管流量計更新工事
- 維持管理費等 112,479 (33,455)
- 減価償却費等 148,293 (▲6,254)
- 企業債償還金 87,033 (▲12,296)

★主要事業、（）は前年度増減、単位：千円

下水道事業 19,861,192千円 (▲9.8% ▲2,155,339千円)

①雨水事業 3,491,218 (▲2,121,031)

- ★雨水対策整備事業 3,068,368 (2,156,244)
 - ・149号雨水幹線（L=140m・R5-R6継続）
 - ・石塚樋門・ポンプゲート整備工事（R3-R7継続）
 - ・石塚樋門・ポンプゲート支障物移設
 - ・函渠（3号、133号、175号、6号 外）
 - ・小原田導水管管渠整備（L=498m・R5-R6継続）
 - ・図景貯留管関連管渠整備（L=308m・R5-R7継続）
 - ・大河原地区雨水管渠整備（L=100m）
 - ・横塚ポンプ場等監視制御設備改築工事（R5-R6継続）
 - ・Webカメラ設置工事、排水樋管計測器設置工事
 - ・止水板設置補助 等
- ★雨水貯留施設等整備事業（皆減・▲4,336,176）
※雨水対策事業へ移行
- 雨水流出抑制施設等整備事業 10,110 (0)
 - ・雨水活用補助金（浄化槽転用、雨水浸透桧等）
- 事業認可等計画策定事業 310 (▲86)
- 固定資産購入費 (▲6,834)
- 維持管理費 412,430(65,821)

③★流域下水道維持管理費
1,967,876 (▲109,978)

★流域下水道建設事業
41,128 (▲25,995)

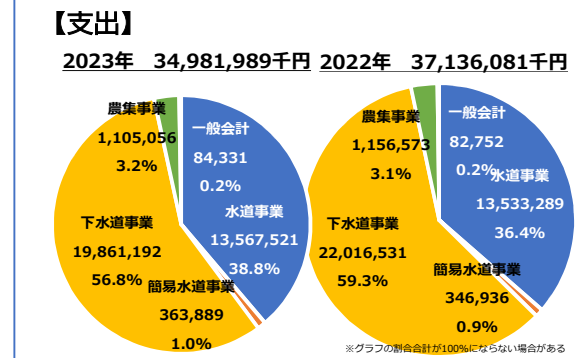
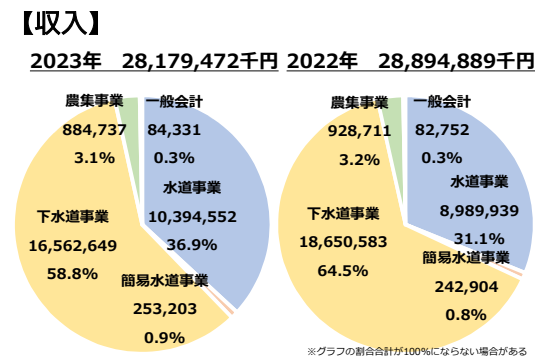
④本管・施設改良事業 532,933 (244,019)

- 本管改良事業 296,795 (106,801)
 - ★ストックマネジメント事業
 - ・中部第二：マンホール蓋改築工事（16箇所）、下水道管改築工事（L=32.6m）
 - ・点検委託（北部第二、北部第三、大槻町、鳴神、亀田、台新 外）
 - ・修繕・改築計画策定委託（東部、東部第二 外）
 - ・人孔改築工事（大町一丁目）、下水道管移設工事（横塚五丁目）、改築工事（市内各所）
- 施設改良事業 236,138 (137,218)
 - ★下水道管理センター沈砂池設備改築工事（R4-R5継続）

⑤企業債償還元金 5,267,500 (▲51,612)

⑥減価償却費等 5,433,782 (59,322)

- 減価償却費 4,542,573 (120,833)
- 資産減耗費 32,155 (▲66,601)
- 企業債利息 803,242 (▲44,074)
- 消費税及び地方消費税 49,485 (皆増)
- 特別損失 6,327 (▲321)



令和5年3月定例会
議案調査資料
上下水道局

農業集落排水事業 1,105,056千円
(▲4.5% ▲51,517円)

農集使用料 134,671 (114)

- ★施設改良事業 17,504 (▲69,980)
 - ・マンホールポンプ場非常通報装置改修工事 12箇所
 - ・排水施設調査業務委託、事業計画策定業務委託（川田地区）
- 維持管理費等 239,216 (23,546)
- 企業債償還元金 389,555 (▲3,321)
- 減価償却費等 458,781 (▲1,762)
 - ・減価償却費、資産減耗費 389,247 (▲5,326)
 - ・企業債利息 60,534 (▲5,262)
 - ・消費税及び地方消費税等 9,000 (8,826)

一般会計 浄化槽事業 84,331千円 (1.9% 1,579千円)

- 浄化槽事業
 - ・浄化槽設置整備事業補助金 36,652 (2,881)
 - ・浄化槽維持管理費補助金 46,385 (▲1,355)
 - ・一般管理費 1,294 (53)

(参考) 一般会計繰入金 6,156,702千円 (▲1.4% ▲86,287千円)

◆水道事業 112,968 (31,703)

- 消火栓維持管理負担金 24,163 (1,906)
- 消火栓設置負担金 27,862 (1,414)
- 東日本大震災対策外債負担金 80 (2)
- 児童手当負担金 4,400 (▲100)
- 未給水地区解消事業出資金 28,298 (4,531)
- 中田簡易水道事業補助金 4,165 (▲50)
- 中田簡易水道事業出資金 24,000 (24,000)

◆簡易水道事業 178,151 (10,601)

- 負担金 14,420 (14,324)
- 補助金 162,206 (9,913)
- 出資金 1,525 (▲13,636)

◆下水道事業 5,297,459 (▲158,153)

- 雨水負担金 1,417,429 (57,884)
- 汚水負担金 1,844,388 (15,243)
- 浄化槽・特環補助金 144,039 (18,051)
- 出資金 1,891,540 (▲161,897)
- 東日本大震災対策外債負担金 63 (▲2)
- 退職手当負担金等 0 (皆減・▲87,432)

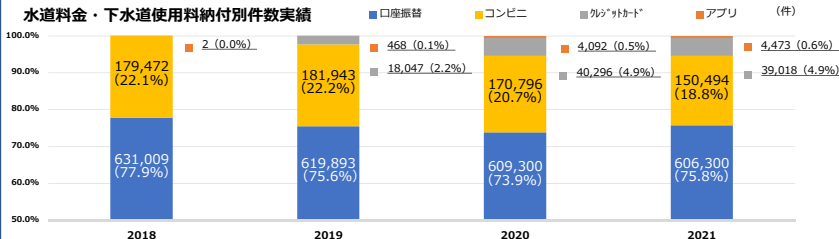
◆農業集落排水事業 568,124 (29,562)

- 負担金 286,372 (▲5,954)
- 補助金 109,330 (25,839)
- 出資金 172,422 (9,677)

住民サービス向上、DX推進

5レスの推進

〇キャッシュレスの推進



〇カウンターレス

- ・水道料金等徴収業務包括委託範囲の拡充検討
- ・窓口ゲートサービスの導入検討
- ・料金等スマートメーター導入に向けた検討
- ・埋設管位置図面図面化サービスの導入検討

〇ムーブ（会議）レス

- ・Web会議、オンライン研修、在宅勤務の充実
- ・ドローン資格取得講習

〇ペーパーレス、ファイルレス

- ・新企業会計システム構築
- ・請求書の押印廃止、押印欄の削除、電子契約、システムでの決裁、供覧、保管

◆新企業会計システム構築

構築内容	効果
① 電子決裁導入	◆事務効率化
② クラウド化 (LGWAN-ASP)	・ペーパーレス化
③ 業務系→情報系へ移行	・クラウド対応
④ システム統合、契約一本化	・RPA等対応 等
	◆コスト削減
	・書類保管コスト
	・PC2台→1台 (33台削減)
	・オンラインによる一括更新 等

水道・下水道事業 窓口クラウドサービスの導入

【目的】

使用水量、料金・使用料のお知らせ、ワライン決済、各種通知が可能なスマホアプリを導入し、サービス向上及び業務効率化を図る。

【効果】

- ・検針票・通知のペーパーレス化
- ・オンライン決済によるキャッシュレス化
- ・スマホ利用によるカンタイル化



↑サービスイメージ（出典：NECHP）

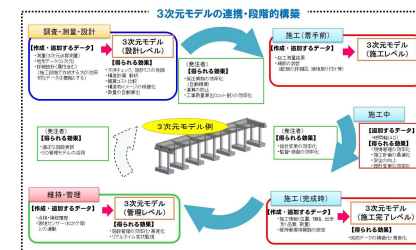
<水道事業 主なDX関連>

- 〇AI水道管路劣化予測診断の活用
- 〇堀口、熱海浄水場監視制御設備更新工事（DBO）
- 〇スマートメーター導入に向けた検討
- 〇管網解析シミュレーションシステム導入
- 〇管路管理システム
- 〇モバイル版管路管理システム
- 〇増圧ポンプ場遠方監視装置

下水道事業 BIM/CIM（3次元モデル）の活用

【目的】

計画、調査、設計段階から3次元モデルを導入し、施工、維持管理段階においても連携・発展



↑イメージ（出典：国土交通省HP）

<下水道事業 主なDX関連>

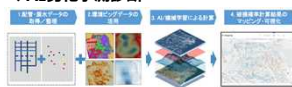
- 〇横塚ポンプ場監視制御設備改築工事
- 〇マンホールポンプ場非常通報設備改修工事
- 〇排水樋管等Webカメラ設置工事
- 〇排水樋管計測機器設置工事
- 〇下水道台帳管理システムデータ整備

気候変動・地球温暖化対策、GX推進、危機管理対策

気候変動、危機管理対策（水道水の安全性確保）

- ・AI水道管路劣化予測診断の活用
- ・水管橋点検調査業務
- ・ドローン活用
- ・配水管線更新、管網整備事業
- ・水道管漏水対策（調査・修繕）

◆AI劣化予測診断



気候変動、危機管理対策（浸水被害の軽減）

〇流域治水の推進

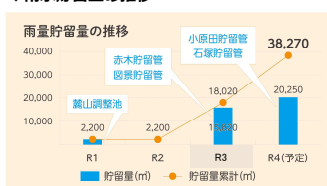
〇雨水管理総合計画の策定

〇雨水対策整備事業

- ・石塚樋門・ポンプゲート整備（R3-R7継続）
- ・小原田導水管管渠整備（R5-R6継続）
- ・図景貯留管関連管渠整備（R5-R7継続）
- ・横塚ポンプ場監視制御設備改築工事（R5-R6継続）

〇雨水流出抑制施設整備事業

◆雨水貯留量の推移



地球温暖化対策（脱炭素）・GX推進

- ・水道施設、下水道施設LED化の推進
- ・水道施設敷地を活用した太陽光発電設備導入の検討
- ・次期小水力発電事業導入に向けた検討
- ・下水道汚泥の肥料利用

官民連携（パートナーシップ）の推進

官民連携の推進

- ・公共下水道「デザイン・ビル」事業者選定「パートナー」業務委託（御前南、富田東）（R5-R6継続）
- ・堀口、熱海浄水場監視制御設備更新工事（「デザイン・ビル」仕様）（R5-R7継続）
- ・水道関連工事（簡易DB）
- ・次期小水力発電事業導入に向けた検討
- ・料金窓口業務の包括委託
- ・災害時協定（相互応援・応急対策業務の支援）

◆堀口・熱海浄水場監視制御設備更新工事概要（DBO）

【目的】両施設の監視制御設備更新工事のスケジュールを考慮し、工事後の施設維持管理運営業務委託を含めたDBOによる発注を行う。※維持管理業務（オペレーション）は提案内容【スケジュール】



SDGsの基本理念実現

施設の耐震性確保・長寿命化対策

- ・AI水道管路劣化予測診断に基づく効率的な更新
- ・水道事業広域化の検討（県計画）
- ・農業集落排水施設の公共下水道接続（処理施設廃止）
- ・柳橋浄水場給水区域水源の検討
- ・水管橋点検調査業務
- ・下水道施設の耐水化に向けた検討

ファシリティマネジメントの推進

- ・下水道管理センターサウンディング、太陽光発電設備導入の検討、旧豊田浄水場跡地活用、遊休地売却 等

◆下水道管理センターサウンディング概要

【目的】

- 民間事業者、市民との対話により敷地利活用方法を検討
- ・商業施設等の多様な利用
- ・防災拠点としての利用 等

【スケジュール】

- ・R7：コンクリート構造物解体完了
- ・R8以降：着工
- ・R9以降：供用開始



2023（令和5）年度 上下水道局 水道事業
主要工事予定箇所図

令和5年3月定例会
議案調査資料 上下水道局

